

# 29N-pm07

(±)-Hypoestestatin 1の全合成研究

○竹内 孝輔<sup>1</sup>, 石田 敦子<sup>1</sup>, 松尾 淳一<sup>1</sup>, 石橋 弘行<sup>1</sup> (<sup>1</sup>金沢大院薬)

【目的】 (±)-Hypoestestatin 1の全合成研究

【方法・結果】 Hypoestestatin 1は1984年 Pettitらによって *hypoestes verticillaris*より単離されたアルカロイドである。当研究室で開発した *6-endo*環化及び *5-endo*環化を連続的に行うラジカルカスケード反応を用いることによって、1から橋頭位にメチル基を有する5環性化合物3を一挙に構築し、それをLAHで還元することによって、PettitらによってHypoestestatin 1として報告されていた構造の化合物5を合成した。しかし、報告されたスペクトルデータと我々が合成した5のスペクトルデータが異なっていたためHypoestestatin 1の構造は5ではないことが明らかとなった。そこで、Hypoestestatin 1の真の構造を決定すべく、2から同様の手法を用いて6を合成した。しかし、6のスペクトルデータもHypoestestatin 1のデータと一致しなかった。

現在我々は、Hypoestestatin 1の真の構造を決定すべく検討を行っている。

